

介護ってどんな仕事 パート2

介護の仕事シリーズ「**移乗介助**」について知って頂きたいと思います！
「**移乗介助**」とは、**ベッドから車いすへ、車いすからトイレなど、座る場所を乗り換える際の介助のこと**です。施設、自宅で生活していく上で必要な介助の1つです。
自分よりも体が大きい、体重が重い人の移乗介助を行なうことも少なくありません。負荷が大きくなるにつれ移乗する側、される側、お互いに負担が増えてしまいます。そのため適切な技術と道具を活用することで介護する側、される側にとって負担やストレスなく行うことが大切です。

“こほうえん”では、**持ち上げない介護「ノーリフティング」**を実践しています。どのような取り組みをしているのか一例を紹介します。

今回はノーリフティングで使用している4つの福祉用具を紹介させていただきます。
福祉用具を活用することで、ご利用者、介護者ともに体への負担が軽減します。無理な力を入れない事で、ご利用者は安心して介護者は腰痛予防にも繋がります。
紹介したものの以外にも多数の福祉用具がありますので、個々の状況に合わせた福祉用具を使用し快適な生活が送れるように努めています。

なんぶ幸朋苑 特養
つなぐ
笑顔ある未来



2022年度

第3号



スライディングボード



ベッドに座ったまま車いすに、移る際に橋渡しをする為の板です。ボードにお尻を乗せ滑らせるようにして移乗します。

表面は滑りやすくなっており、介助量軽減につながります！

フレックスボード



介助者2名で使用するボードです。表面が滑りやすくなっています！座っている状態を維持するのが難しいご利用者に使用することが多いです。

抱えないことによって、ご利用者もリラックスして移乗することができます。

ボランティアさん募集！

ボランティアさんを募集しています。特技、趣味を生かした活動、ちょっとしたお手伝い等、何でもかまいません。出来る事を、出来る時に！
少しから始めてみませんか？
募集は随時行っているので、ご都合のつくときにご連絡ください。
※内容や時間など応相談。
※状況により、中止・延期を願います。

＜問い合わせ＞
社会福祉法人こほうえん
なんぶ幸朋苑 介護老人福祉施設（特養）
電話：0859-26-5566

安心・安全・安楽に！



介護用リフト



人が抱えるのではなく、機械の力を使い持ち上げ、車いす、トイレへと、**楽に移ることができます♪**
キャスターがついているので軽い力で動かすことができます。
リフトを使用する時は専用のハンモックを使います。ハンモックのシワやリフトへの設置は確認をしながら安全に行う必要があります。

スライディンググローブ



横になっているご利用者の体の向きを変えるときや、体の下になった衣類を伸ばすときに使用します。表面がツルツルしているので体の大きいご利用者も**無理なく動いてもらうことができます♪**

※福祉用具は販売元により商品名が異なりますのでご注意ください。

